



2学期後半も充実した時間に

校長 高橋 健志

秋の深まりを感じた10月が過ぎ、2学期のスタートからここまでの生徒たちの頑張りを振り返りながら、次のステップに向けて一層の努力を重ねていく時期に差し掛かっています。

10月初めの全校合唱祭では、個人・学級の懸命な姿に胸が熱くなりました。また、半ばに開催された連合体育大会では、本校の代表生徒たちが寒さに負けず、全力で競技に挑みました。彼らの日頃の努力と、最後まで諦めずに走り、跳んだ姿に、私自身大いに励まされました。

そして、行事での結果はもちろん大切ですが、何よりも大事なものは、その過程での学びです。「挑戦する心」「互いを思いやる気持ち」「作り上げる苦勞と喜び」など、行事後の感想文からも、子供たちの成長が感じられる秋になりました。

これからの2ヶ月には、次の行事として、2年生の職場体験や1年生の英語校外学習も待っています。3年生は進路に向けての準備が本格化してきます。中学校は、3年間同じような流れの教育活動の中で、1年ごとに確実に成長していきます。2学期後半は、さらに気を引き締めて取り組む時期ですが、努力を続けていくことで、生徒それぞれの課題を乗り越えていけます。

私たち教職員一同は、生徒一人一人が、様々な活動の中で力を合わせ、前向きに取り組んでいく姿を、全力で支え続けます。保護者・地域の皆様にも引き続きご協力をお願いいたします。

3年生修学旅行報告（京都・奈良）

1日目（10月12日・奈良）：横浜線で新横浜駅に集合し、出発式を経て、新幹線で一路京都へ。バスに乗り換えて奈良に向かい、班別に東大寺大仏殿を見学し、奈良公園内のニホンジカの群れと親しみました。その後で現存する最古の木造建築物法隆寺に移動し、ガイドさんの案内で見学しました。

今回は二か所のみでしたが、奈良には薬師寺や唐招提寺などもあり、1日ではとても回りきれません。次回訪れたときに、見学してください。



2日目（10月13日・京都班別行動）：京都班別行動がスタート。

思い思いの場所を選択して計画をたて、京都の名所を散策しました。三十三間堂、清水寺、金閣寺、二条城、八坂神社、銀閣寺、伏見稲荷大社、平等院鳳凰堂などを見学した班が多かったようです。宿舎では、丸絵皿・写真立・筆入・八景小箱・コンパクト鏡・ペン立から各自で選択し、漆器加飾色絵付け体験にも取り組みました。

3日目（10月14日・京都タクシー行動）：京都タクシー班別行動がスタート。前日に行けなかった名所を中心に、タクシーで京都を巡る優雅な旅。京都らしい昼食も楽しみのひとつ。金閣寺、北野天満宮、渡月橋、二条城、平等院鳳凰堂などが人気の場所となりました。最後は京都駅に集合。解散式を経て新幹線に乗車。車内ではカードゲームなどをして、大変盛り上がっていました。





町田第二中学校合唱祭

10月3日(金)町田市民ホールにおいて合唱祭を開催しました。保護者・地域の方のご協力もあり、トラブルもなく終了することができました。ご協力ありがとうございました。

なお、来年度の合唱祭は、2026年10月8日(木)に、町田市民ホールにて実施の予定です。



3年生

全員合唱・課題曲：大地讃頌



金賞 3-A 青い鳥



3年生にとっては最後の合唱祭。課題曲・自由曲を各クラスが熱唱しました。短い練習期間の中、どのクラスも完成度の高い合唱を披露してくれました。ただ、どうしても順位をつけなければいけないのが合唱祭。審査員も大変苦勞した結果、3年A組が金賞、3年B組が銀賞を受賞しました。

なお、3年A組は、11月7日(金)に「町田市民ホール」で行われる町田市連合音楽会に出場します。

2年生

全員合唱・課題曲：輝くために

中堅学年の2年生の歌声。1年生の時より大人の歌声となって舞台に立ちました。1年生と3年生が鑑賞する中、臆することなく、堂々と歌声を披露しました。短い練習期間の中で、歌詞を一つ一つ丁寧に発声することを意識し、まとまりのある合唱をつくりあげることができました。結果は2年C組が金賞、2年A組が銀賞を受賞しました。どのクラスも精一杯の歌声は聴く人に感動を与えてくれました。

金賞 2-C 心の瞳



1年生

全員合唱・課題曲：Let's Search for Tomorrow

金賞 1-E 永遠のキャンパス



1年生にとっては初めての合唱祭。全校でのトップバッターは、とても緊張するものです。そのような中でも、クラスの皆が一つになって、このすばらしいホールで歌声を披露できたことは良い思い出になりました。1年E組が金賞、1年D組が銀賞を受賞しました。おめでとう。

交通安全教室 (スケアード・ストレイト)



10月9日(木)5・6校時に「交通安全教室」を行いました。スケアード・ストレイトとは、スタントマンが交通事故を目の前で再現して事故の恐ろしさを実感させることで、交通ルール遵守の重要性を学ばせる教育手法です。「ルールを守れば、ルールがあなたを守ってくれる!! 自転車は車両の仲間!! 自転車は被害者にも加害者にもなる!!」令和8年4月1日から16歳以上の自転車運転者を対象に青切符もスタートします。

自転車に乗る上で一番大事なことは頭を守ることです。頭を守るためにヘルメットを着用して安全運転を心がけましょう。